

令和 2 年度 第 2 回 練馬区区政改革推進会議

令和 3 年度 予算編成に向けた 緊急対応について(中間報告)

令和 2 年 12 月 22 日

練馬区企画部企画課

< 目 次 >

1 . 国内の情勢

(1) 国の財政状況 1

(2) GDPの見通し 2

2 . 海外経済の動向 3

3 . 区財政状況

(1) 歳入の見通し 4

(2) 歳出の見通し 6

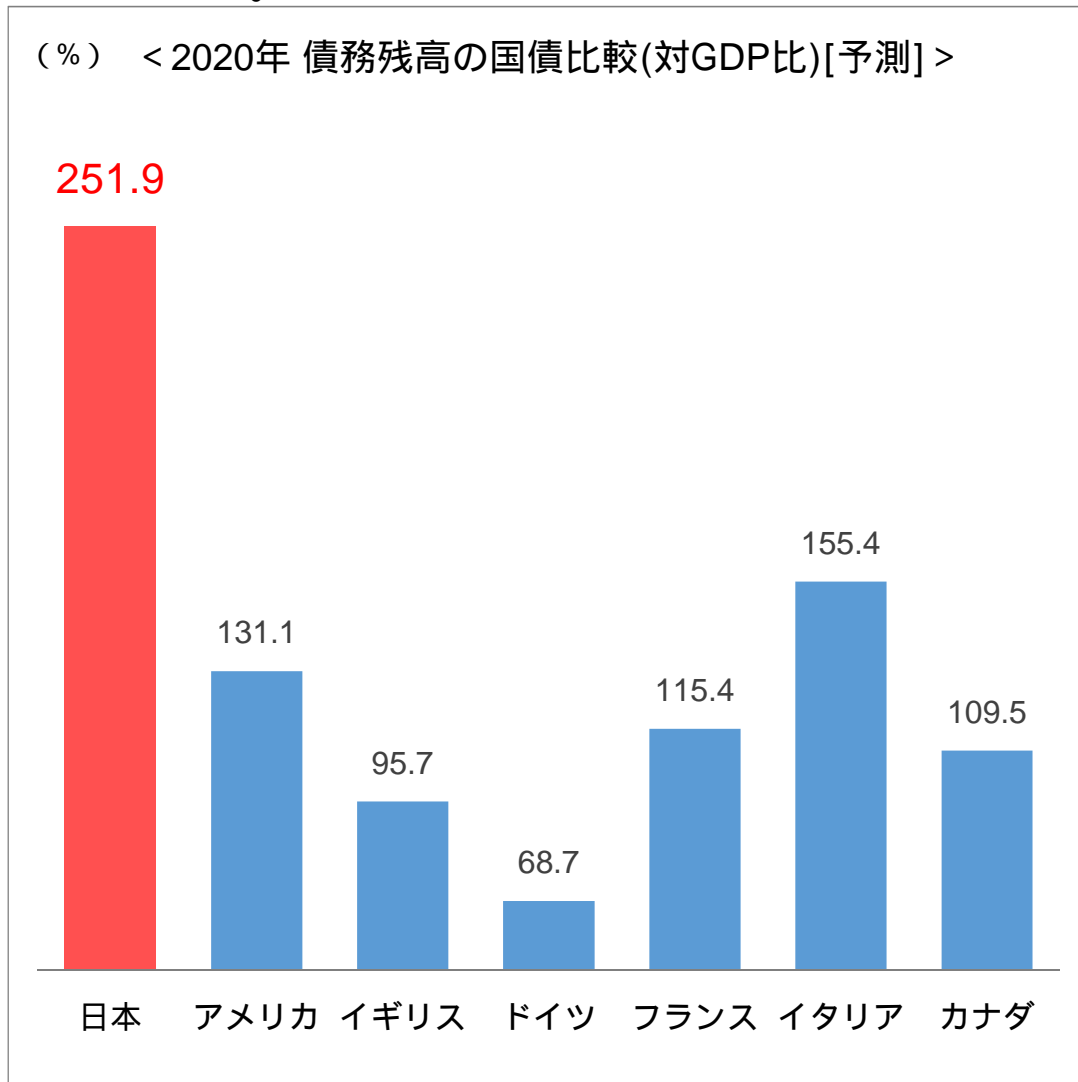
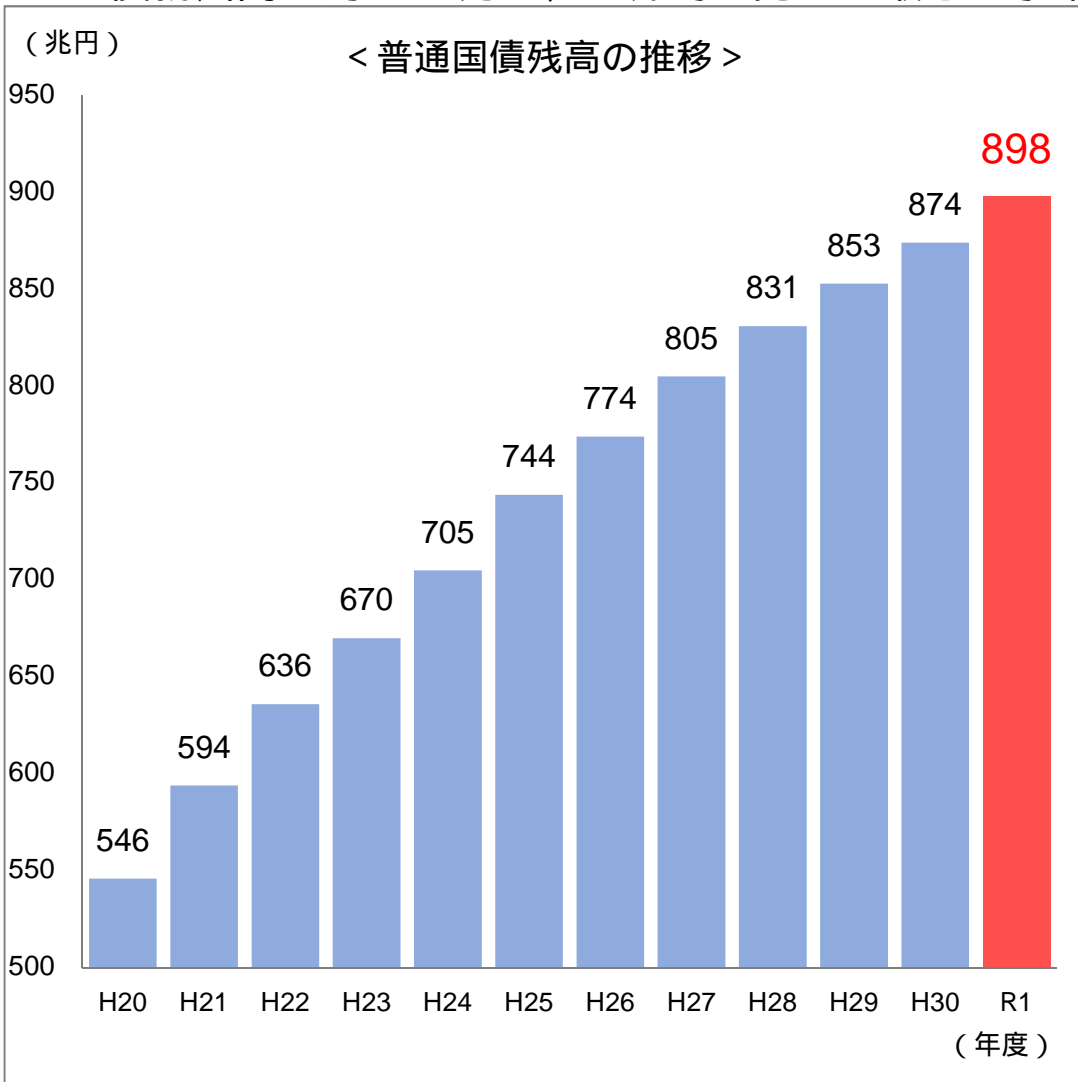
(3) 令和 2 年度の状況 8

4 . 令和 3 年度予算編成に向けた緊急対応について 9

1. 国内の情勢（1）国の財政状況

国債残高は令和元年度末で898兆円、10年間で約350兆円増加しており、令和2年度は緊急経済対策等により更に100兆円以上増加する見込みである。

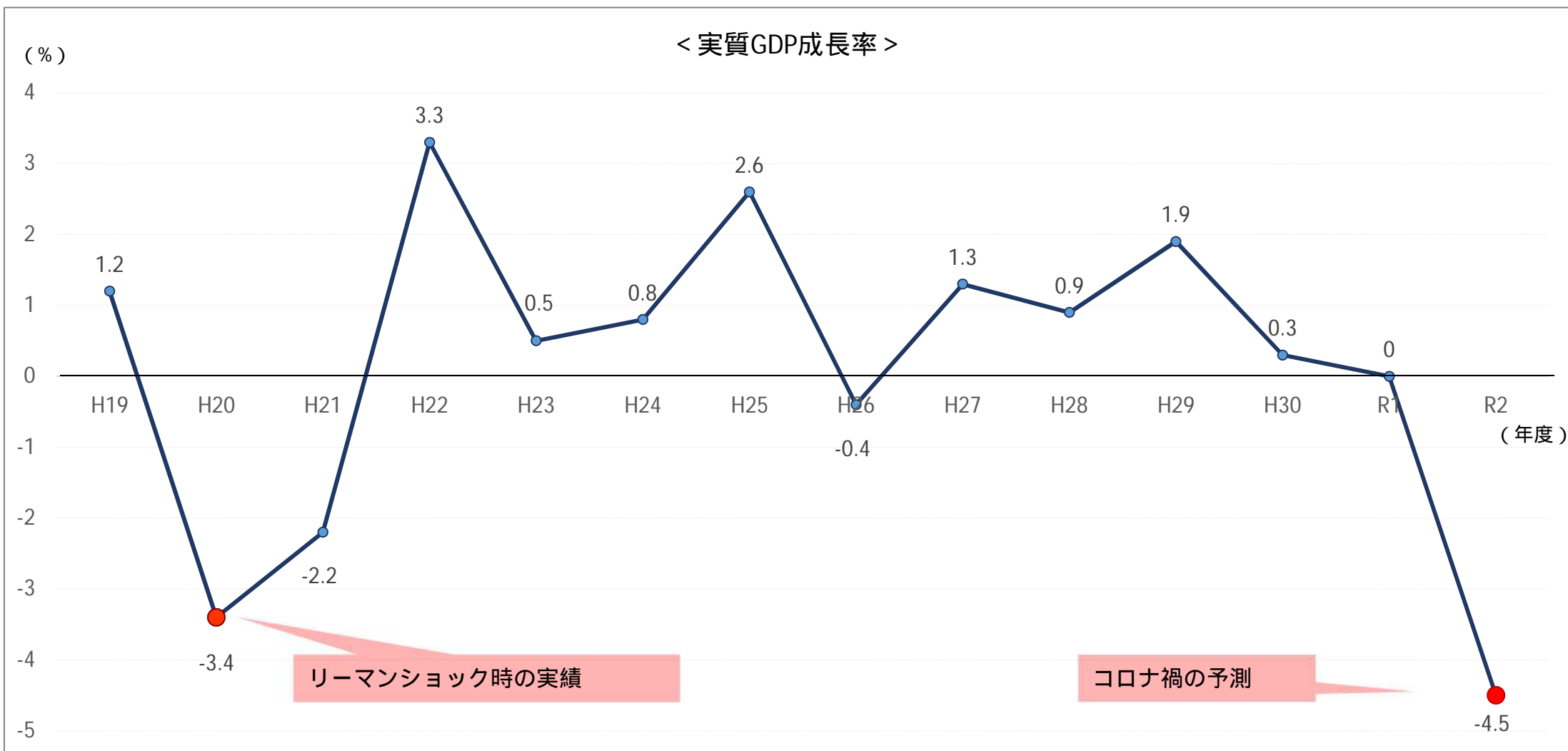
債務残高の対GDP比は、世界的に見ても最悪の水準となっている。



いずれも財務省「日本の財政関係資料」に基づき作成

1. 国内の情勢（2）GDPの見通し

政府は令和2年度の実質GDP成長率を4.5%と見込んでおり、戦後最大の落込みとなる見通しである。

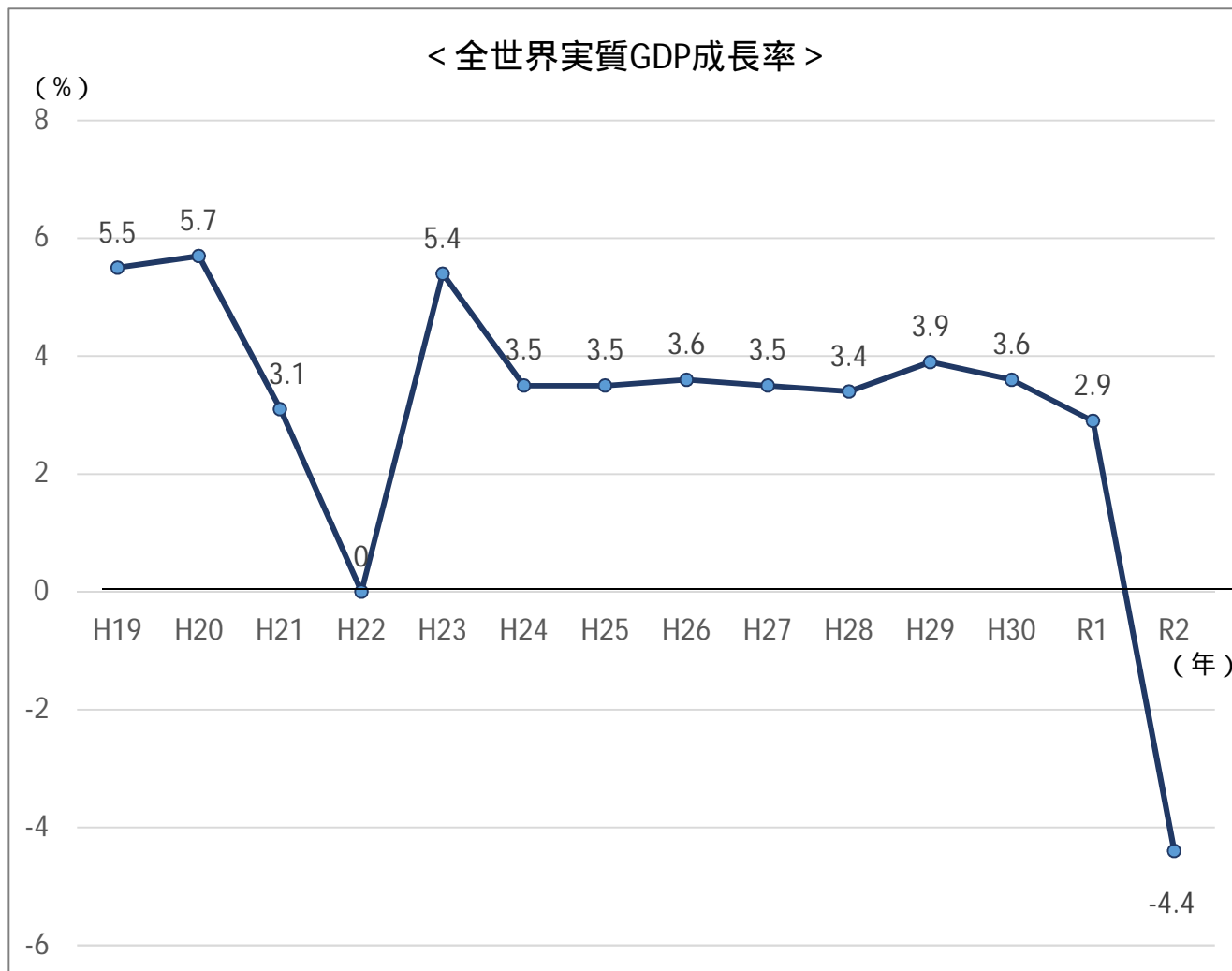


内閣府国民経済計算（GDP統計）および令和2（2020）年度内閣府年央試算（令和2年7月30日）に基づき作成

2 . 海外経済の動向

IMFは令和2年の世界の実質GDP成長率を 4.4%と発表、リーマンショック後の0.0%以上に落ち込む見込みである。

同様に令和3年を5.2%と急回復を見込むが、これは中国の経済回復等によるもので先行きは不透明である。



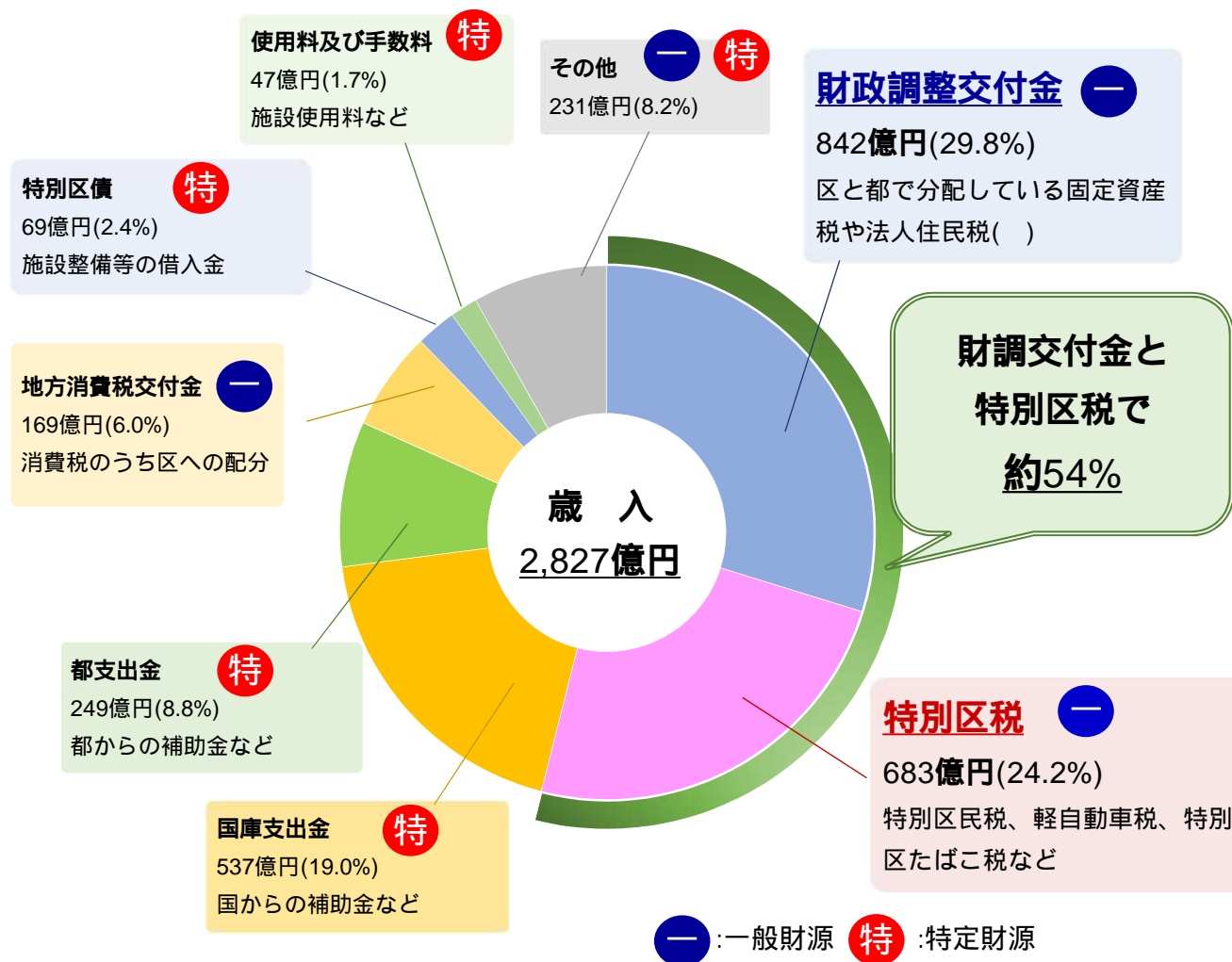
< IMFが発表した最新の成長率予測 >

| IMF成長率見通し | R 2 | R 3 |
|------------|-------------|-------------|
| 世界 | <u>4.4%</u> | <u>5.2%</u> |
| 先進国 | 5.8% | 3.9% |
| アメリカ | 4.3% | 3.1% |
| ユーロ圏 | 8.3% | 5.2% |
| 日本 | <u>5.3%</u> | <u>2.3%</u> |
| イギリス | 9.8% | 5.9% |
| 新興国 | 3.3% | 6.0% |
| 中国 | <u>1.9%</u> | <u>8.2%</u> |
| インド | 10.3% | 8.8% |
| ASEAN5 | 3.4% | 6.2% |
| ブラジル | 5.8% | 2.8% |

3 . 区財政状況 (1) 歳入の見通し

区の歳入は、景気の影響を受けやすい財政調整交付金と特別区税が全体の約54%を占める。
財源別に見ると、一般財源は全体の約61.4%、特定財源は約38.6%で構成される。

< 歳入の内訳 ~ 令和2年度当初予算を例に ~ >



【財源の構成】

一般財源 1,734億円 (61.4%)
区が自由に使いみちを決められる財源
(例) 財政調整交付金
特別区税
地方消費税交付金

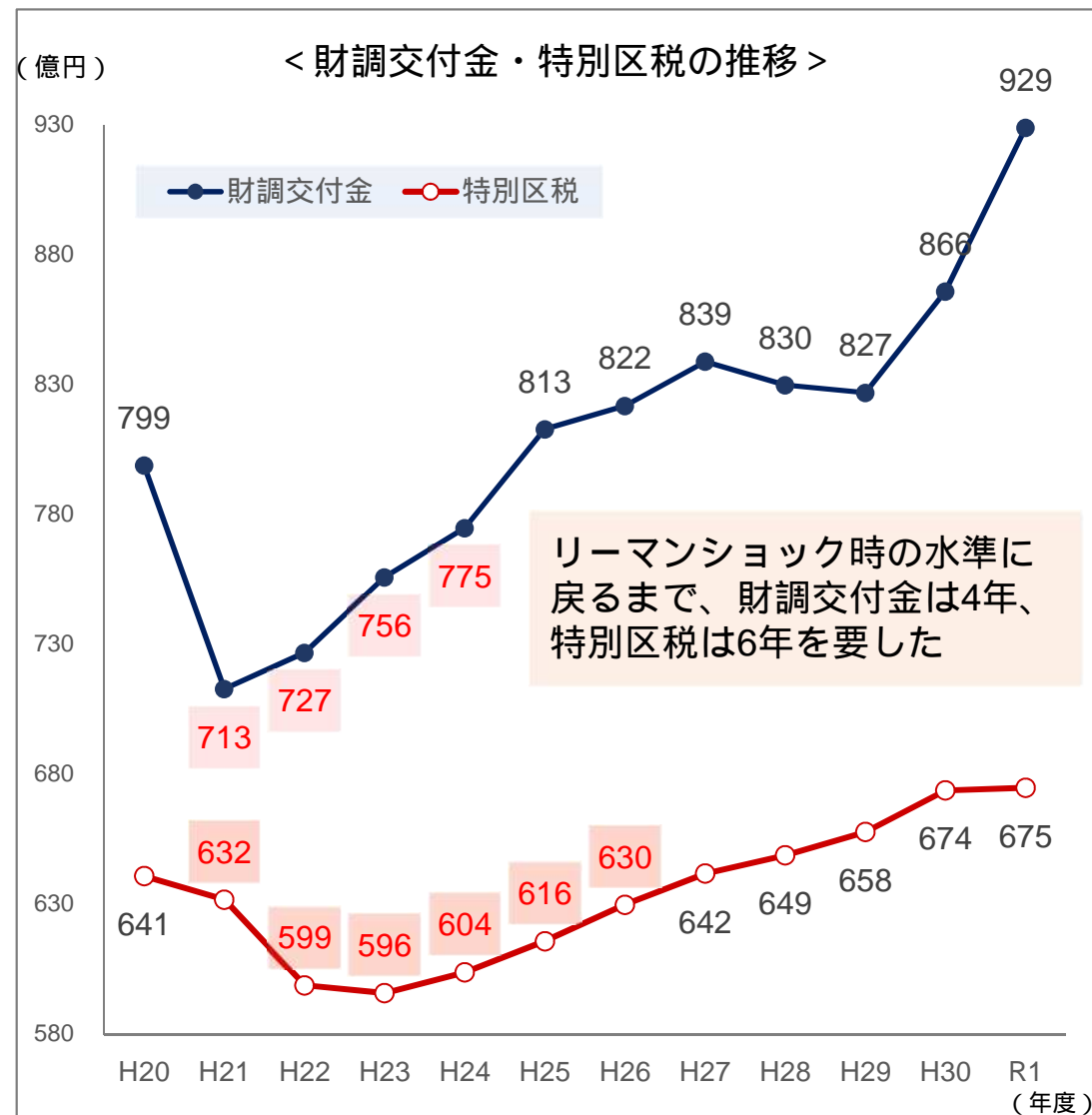
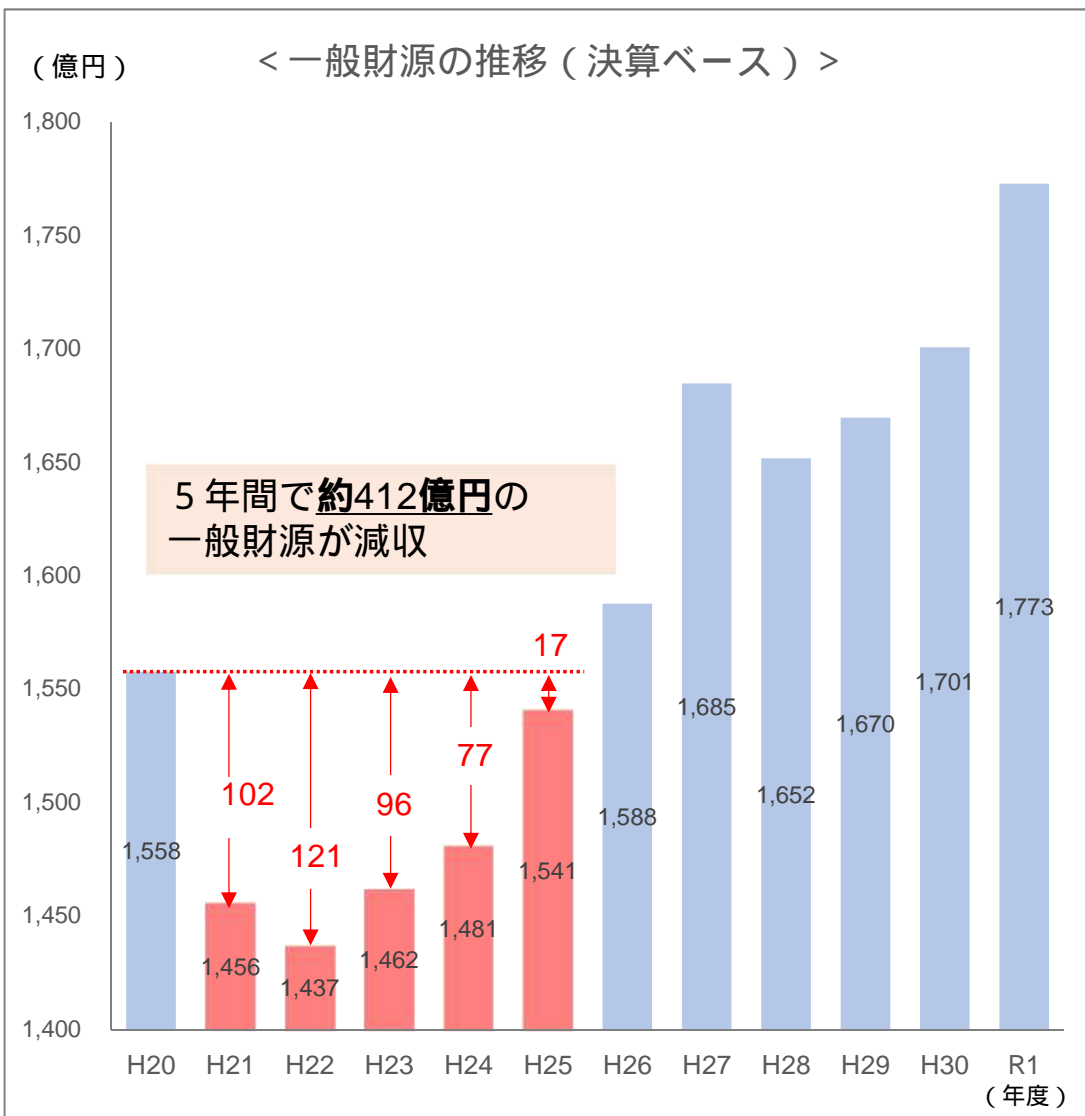
特定財源 1,092億円 (38.6%)
使いみちが決まっている財源
(例) 国庫支出金
都支出金
特別区債

財政調整交付金

東京23区のみにある財政調整制度。市町村税である法人住民税や固定資産税などを23区内では特例的に都が徴収し、その55.1%が財政調整交付金として各区に交付され、残りの44.9%は、都が行う消防や水道事業に充てられる。

3. 区財政状況(1) 歳入の見通し

リーマンショックの際に、5年間で400億円以上の一般財源が減少するなど財政状況が悪化した。コロナ禍では、これを上回る財政調整交付金や特別区税の減収と影響の長期化が懸念される。



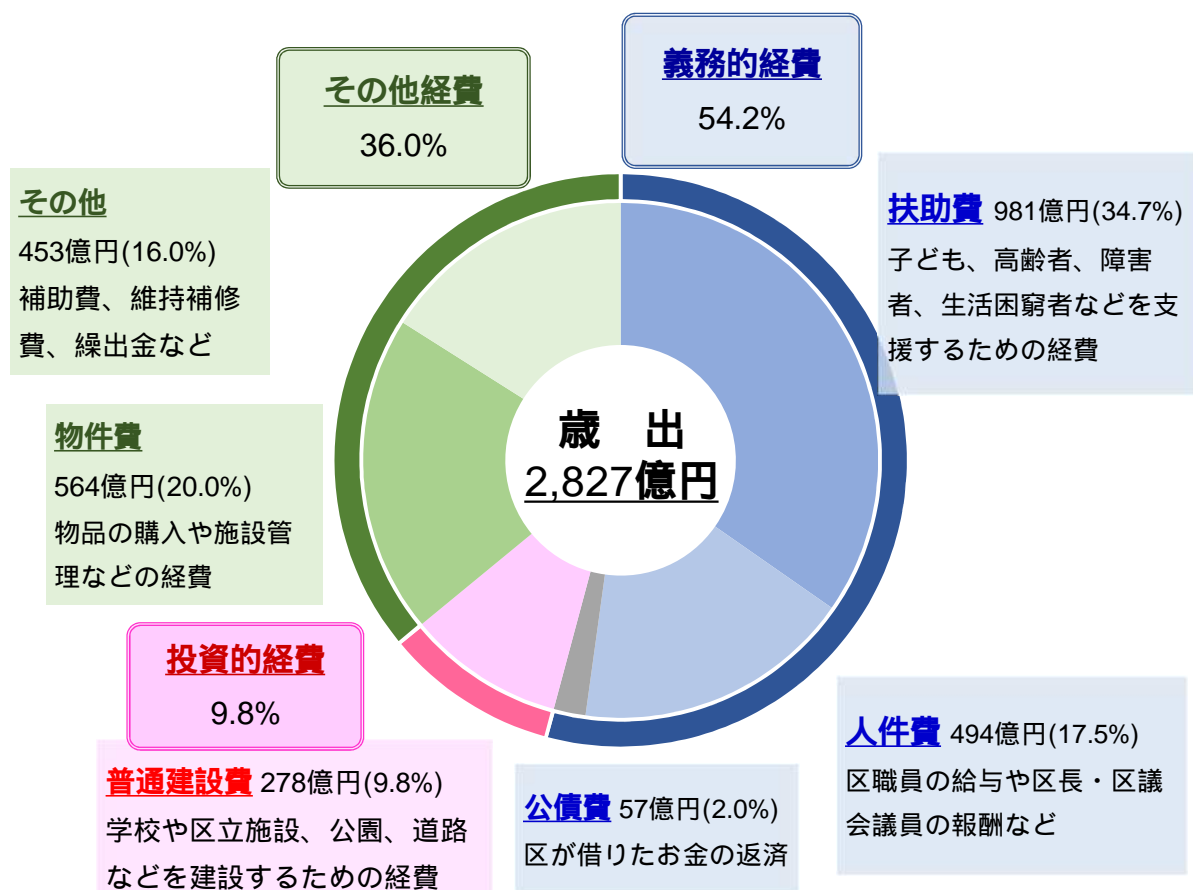
3 . 区財政状況 (2) 歳出の見通し

令和2年度予算2,827億円のうち、約54%を義務的経費が占め、中でも扶助費の割合が高い。

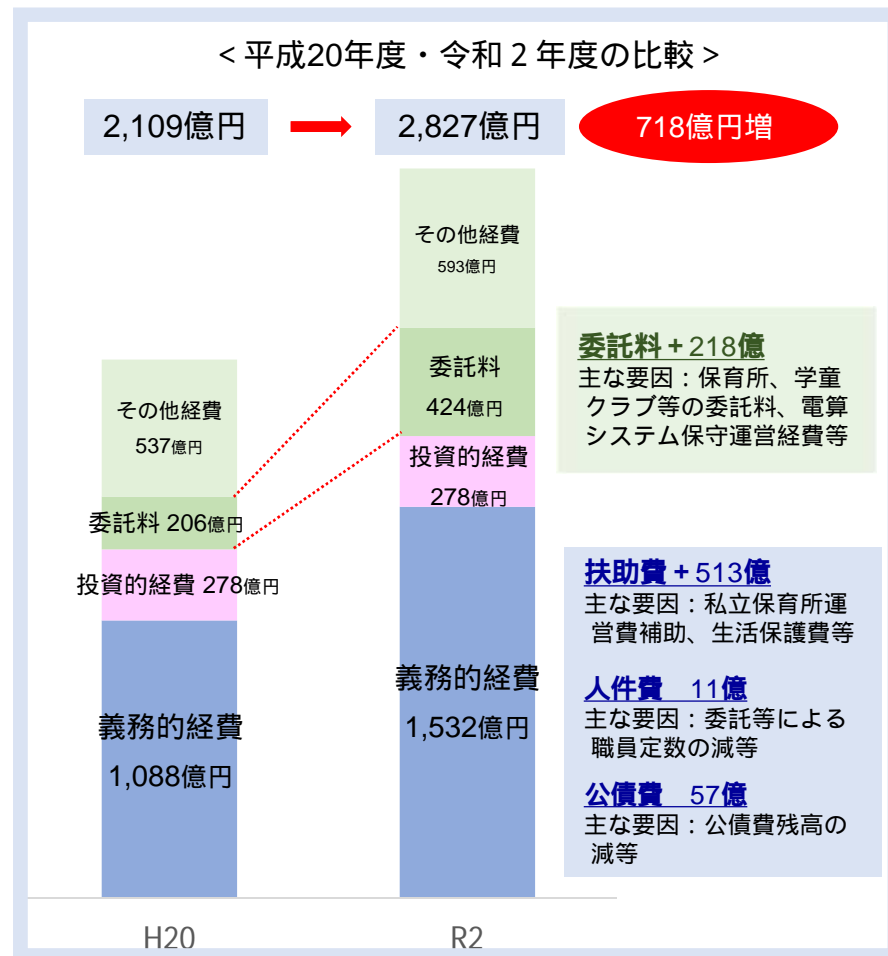
リーマンショックが発生した平成20年度予算2,109億円と比べると、歳出が約720億円増加し、うち扶助費と物件費の中の委託料だけで660億円を占める。

扶助費の増加要因は保育所運営費補助費や生活保護費等の増であり、委託料の増加要因は保育所・学童クラブ運営費や電算システム保守運用費など義務的性質をもつ経費の増である。

< 歳出の性質別内訳 ~ 令和2年度当初予算を例に ~ >



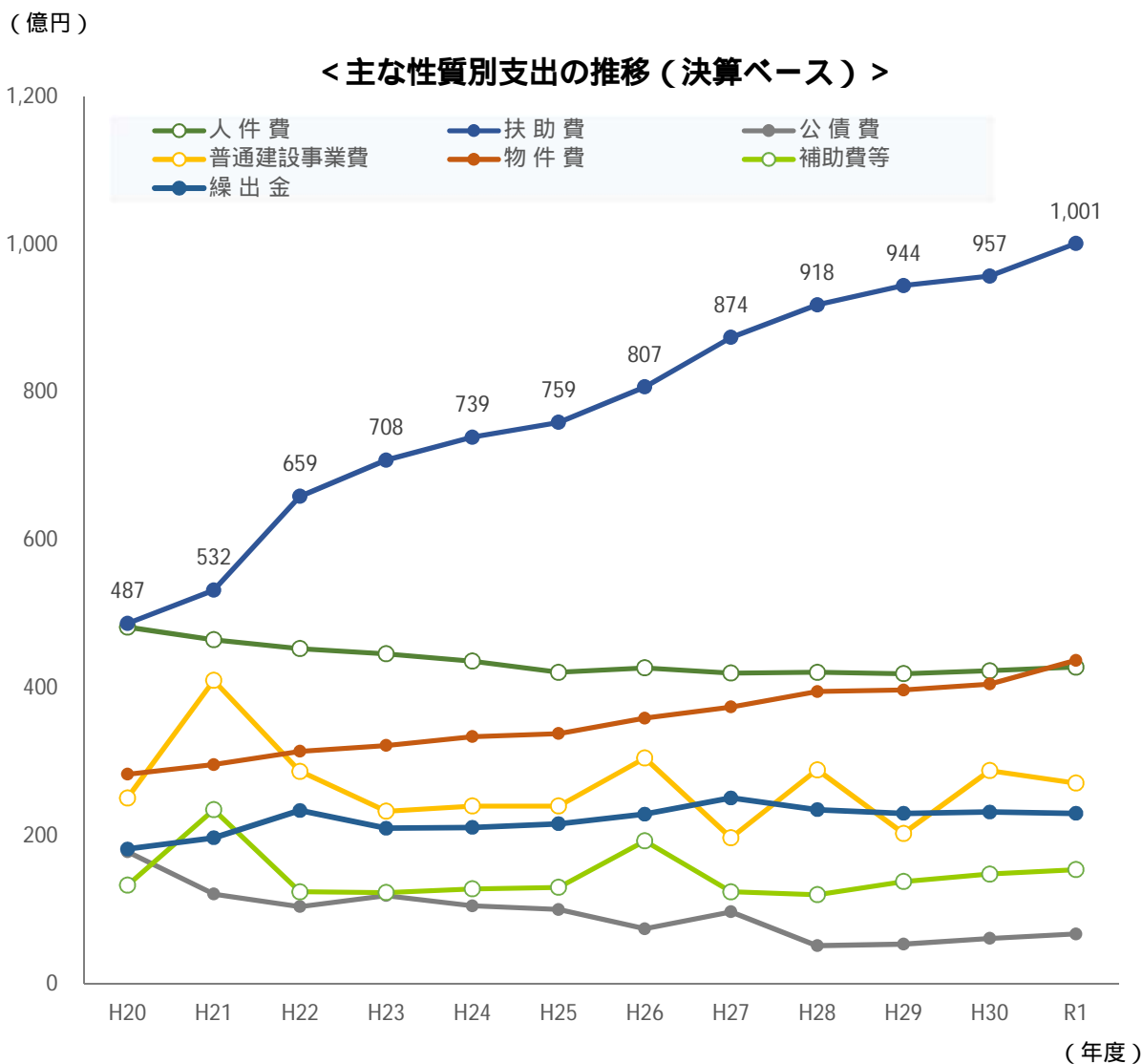
< 平成20年度・令和2年度の比較 >



3. 区財政状況(2) 歳出の見通し

保育所運営費、生活保護費、障害者自立支援給付費などの**扶助費は今後も増加が見込まれる。**

令和3年度の予算編成作業の過程(11月末時点)では、**経常経費のマイナスシーリング**や各事業の一定の見直しを行っても、**340億円規模の財源が不足**している状況である。



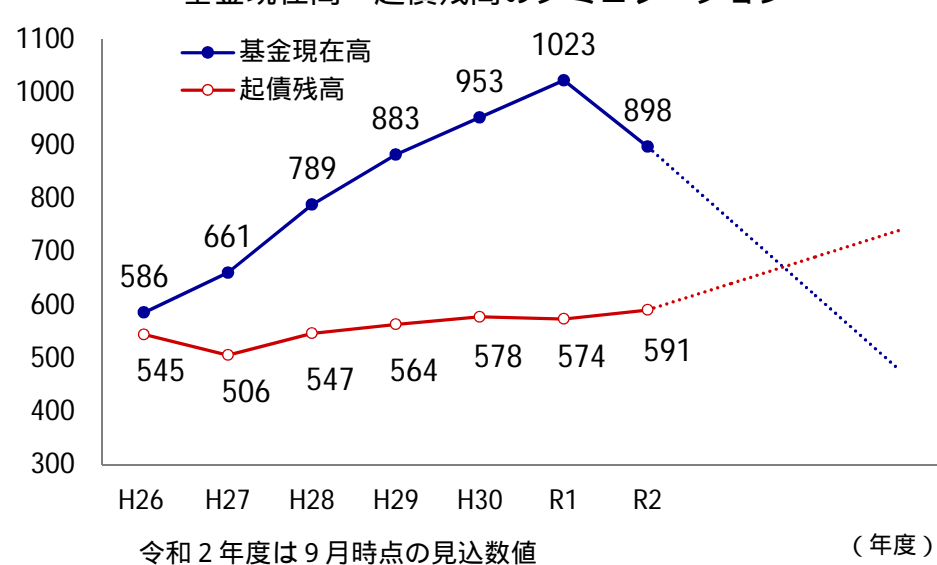
<令和3年度予算編成作業の状況>

令和3年度予算編成状況(11月末現在)

| | R3当初 | R2当初 | 増減 |
|------|----------|----------|--------|
| 歳出 | 2,921 億円 | 2,827 億円 | 94 億円 |
| 歳入 | 2,581 億円 | 2,670 億円 | 89 億円 |
| 財源不足 | 340 億円 | 157 億円 | 183 億円 |

経済見通しの不確実性が増している中、基金、起債の活用は最小限にする必要がある。

<基金現在高・起債残高のシミュレーション>



3 . 区財政状況 (3) 令和 2 年度の状況

区は、新型コロナウイルス感染症対策等のため、計 4 回総額約874億円の補正予算を編成した。財政調整交付金の当初算定額は税制改正の影響により、昨年度決算額より約90億円減少している。国や都の支出金では不足するため、財政調整基金の取り崩しで対応している。

(1) 補正予算 (4 回) の予算

令和 2 年度 補正予算 (4 回) の状況

| | |
|----------------|--------|
| 補正予算 (4 回) 計 | 874 億円 |
| [財源の内訳] | |
| 国庫支出金 | 795 億円 |
| 都支出金 | 27 億円 |
| 繰入金等 | 52 億円 |

補正予算の主な内訳

主に新型コロナウイルス感染症対策事業の予算を計上

| | |
|---|-------|
| 感染拡大の防止と医療提供体制の充実 PCR検査体制の構築、医療提供体制の充実 等 | 10億円 |
| 困窮する区民・事業者への支援 生活困窮者への支援、中小企業・商店街への支援 等 | 820億円 |
| 社会インフラの堅持と社会経済活動を支える方への支援 保育・教育環境や高齢者・障害者へのサービスの確保 等 | 24億円 |
| その他の取組 感染対策用消耗品の備蓄 等 | 2 億円 |

感染症対策のため、
50億円以上の予算を
区の財源から確保

(2) 特別区財政調整 [普通] 交付金の比較

< 元年度決算額 >

896 億円

< 令和 2 年度の交付見込額 >

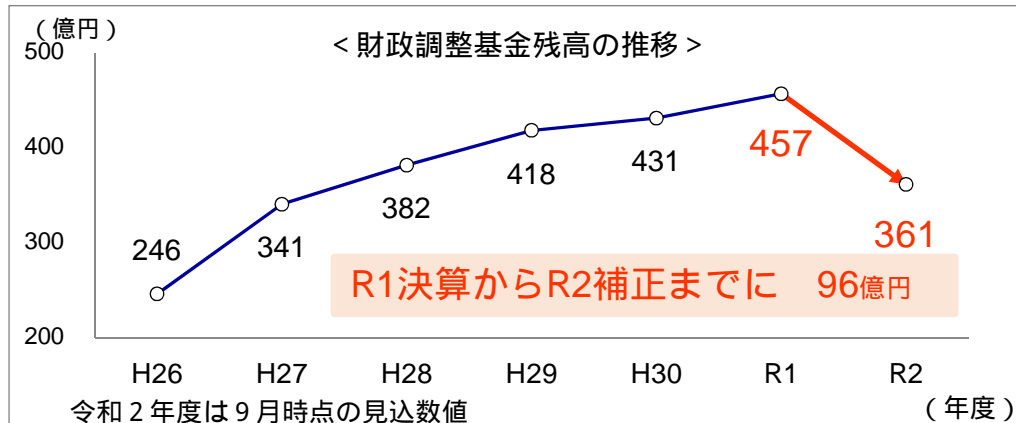
808 億円

計 88 億円の減少

普通交付金の交付額は、平成28年度税制改正の影響による市町村民税法人分の大幅な減少により、都全体で減少した。

来年度は、感染症による景気への影響から、更なる悪化が懸念される。

(3) 財政調整基金の残高



リーマンショックの減少額である400億円を目標に積立ててきたが、令和 2 年度だけで既に約96億円取り崩した。

4 . 令和3年度予算編成に向けた緊急対応

緊急対応の考え方

区民の命と健康を守る事業の推進を最優先とし、区民生活を支えるうえで、必要な施策は時期を逸することなく確実に実行する一方で、聖域なく事業を見直す

柱1 アクションプラン・公共施設等総合管理計画事業の延期

事業費、事業規模、スケジュールを精査する

柱2 イベント・普及啓発事業の休止・縮減

感染拡大防止とコスト削減の両面から精査する

柱3 補助・給付的事業等の休止・縮減

休止や縮減の可否を検討し、実施する場合も、経費を削減する

区民生活の安全安心を守り、持続可能な財政運営を堅持する

4 . 令和3年度予算編成に向けた緊急対応

柱1 アクションプラン・公共施設等総合管理計画事業の延期

事業費、事業規模やスケジュールを精査し、未着手のものを中心に延期

< 延期を検討する事業（例） >

向山小学校、田柄中学校の改築

小中学校体育館の空調設備の整備

小中学校のトイレの改修

敬老館の改修

北町福祉作業所の大規模改修およびシルバー人材センター作業所の
大規模改修・移転

光が丘駅スロープ・エスカレーターの整備

石神井松の風文化公園拡張およびスポーツ施設の整備

（仮称）農の風景公園の整備

美術館の改修・増築

生涯学習センター（練馬図書館を含む）の大規模改修

地区区民館の大規模改修

4 . 令和3年度予算編成に向けた緊急対応

柱2 イベント・普及啓発事業の休止・縮減

感染予防の観点から、ソーシャルディスタンスの確保、業種別ガイドラインの遵守ができない事業は中止

食事の提供・飲食を伴う出店を行うなどの感染拡大防止策を徹底できない事業も、原則として中止

緊急事態宣言下を除き、感染拡大防止を理由として令和2年度に中止したイベント等は、令和3年度も原則として中止

その他、必要性・緊急性の観点から中止の可否を検討し、実施する場合も経費を削減

<中止するイベント等（例）>

練馬こぶしハーフマラソン（業種別ガイドラインの遵守ができない）

照姫まつり、練馬まつり（感染拡大防止策の徹底が困難）

4 . 令和3年度予算編成に向けた緊急対応

柱3 補助・給付的事業等の休止・縮減

全ての事業について休止や縮減の可否を検討し、実施する場合も、経費を削減

< 休止・縮減を行う補助・給付的事業等（例） >

| 事業名 | 事業概要 | 見直し内容 |
|--------------------------|--|---------------------|
| 指定保養施設 | 民間のホテル・旅館などを保養施設に指定し、区民の方に対し宿泊料金を補助 | 補助の減額 |
| 指定葬儀場使用料助成金 | 区指定の葬儀場で通夜または葬儀を行った場合、会場使用料のうち3万円を上限として助成 | 助成の減額 |
| 高齢者いきいき健康事業 | 65歳以上の申請者に1回、区内公衆浴場、理髪店などで使用できるいきいき健康券を交付 | 対象年齢の引き上げ、対象メニューの縮小 |
| 敬老祝品 | 100歳以上になる方、白寿および米寿になる方に対して9月に祝品を贈呈 | 祝品の単価の減額 |
| ひとり暮らし高齢者入浴証 | ひとり暮らしの65歳以上の方に、1回の入浴につき100円の自己負担で公衆浴場を利用できる入浴証を交付 | 自己負担額の増額 |
| 高齢者食事サービス（配食） | 心身の状況などの理由により定期的な食事の確保が困難な65歳以上の方に、1食440円～670円で週1～3回、食事を自宅に配達 | 事業者登録制への移行 |
| 再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置等補助金 | 太陽光発電設備や家庭用燃料電池システムなどの発電・給湯システムを設置した区民・事業者・管理組合に、抽選で設置費用の一部を補助 | 補助要件、補助上限等の見直し |
| 第3子誕生祝金 | 3番目以降に出生したお子さん一人につき20万円を支給 | 金額の見直し |